

# JOC ジュニアオリンピックカップ 2022 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 要項 (0711)

標記大会につきまして、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、

- ① 会場に入場する選手、指導者等すべての入場者が健康記録表兼同意書を提出すること、
- ② 大会前にチームや自宅や寮等で生活を共にする者に COVID-19 感染者または濃厚接触者が発生した場合は、選手は各自が選んだ医療機関または検査機関（郵送検査含む）で PCR 検査を実施し、受付時に陰性証明書または、「陰性」の検査結果を提出すること（詳細は 18. その他 (6) を参照）。
- ③ ②に該当しない場合は、チームに感染のない事を証明するため、「健康記録表兼同意書」内、「所属の証明欄」に 9 月 1 日以降の日付でチーム責任者（監督等）の署名捺印を義務付ける。

をお願い致します。これらの結果に基づき参加可否を判断致します。詳細は、「2022 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」をご覧ください。大会開催に向けて準備を進めておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止になる場合がございますので予めご了承ください。

本連盟主催大会では、「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針」に準拠し大会運営を行います。指針の最新版は、本連盟HP (<https://www.judo.or.jp/news/503/>) に掲載をしておりますので、大会に参加する皆様は、必ず事前にお目通しいただき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。また、今後指針の更新に当たり、要項を変更する可能性があります。

1. 日 時 2022 年 9 月 10 日(土)～11 日(日) 開会 9:30/10:00 / 閉会 16:30 (予定)
2. 場 所 埼玉県立武道館 (上尾市日の出 4-1877 ☎048-777-2400)
3. 主 催 公益財団法人全日本柔道連盟
4. 後 援 (公財)日本オリンピック委員会、(公財)講道館、(一財)上月財団、埼玉県、上尾市、上尾市教育委員会
5. 主 管 埼玉県柔道連盟
6. 日 程 10 日(土) : 女子 -4 8kg、-5 2kg、-5 7kg、-6 3kg -7 0kg、-7 8kg、+7 8kg  
11 日(日) : 男子 -6 0kg、-6 6kg、-7 3kg、-8 1kg -9 0kg、-1 0 0kg、+1 0 0kg
7. 出場資格
  - (1) 日本国籍を有し、本連盟に 2021 年度登録をしている者。
  - (2) 2002 年 1 月 1 日以降、2006 年 12 月 31 日以前の出生者。※2022 年中に 15 歳～20 歳になる者。
  - (3) 各地区の選出数は下記の通りとし、2022 年度登録を行なった都道府県からのみ予選に出場できる。
  - (4) 2021 年度優勝者は、同階級に出場する場合に限り推薦出場できる。但し、2021 年度優勝者が年齢等により出場しない場合は、2021 年度の参加地区（登録した地区）から補充できる。
  - (5) 別途強化委員会が定める条件を満たし、強化委員会で承認された選手は推薦出場できる。但し、当該選手が出場できない場合の補充は行わない。推薦選手は別添名簿参照。
  - (6) 地区選出数が定数に満たない場合は、開催地（関東）から補充できる。
  - (7) **9 月 2 日（金）正午までに書面(所定の様式)にて**大会事務局に欠場連絡のあったものに対してのみ選手の補充を行う。

## 選出数〔女子〕

階級	2021 年 優勝者	世界 J 優勝者	強化委員会 推薦※	北海道	東北	関東	東京	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	計
-48kg	吉岡			1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	19
-52kg	白石★			1	1	3	3	1	1	3	3★	1	2	19
-57kg	大森			1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	19
-63kg	山口★			1	1	3	4★	1	1	3	2	1	2	19
-70kg	桑形			1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	19
-78kg	黒田			1	1	3	3	1	1	3	2	1	2	19
+78kg	米川★			1	1	4★	3	1	1	3	2	1	2	19
計	4		0	7	7	22	22	7	7	21	15	7	14	133

JOC ジュニアオリンピックカップ 2022 年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 要項 (0711)

選出数〔男子〕

階級	2021 年 優勝者	世界J- 優勝者	強化委員会 推薦※	北海道	東北	関東	東京	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	計
-60kg	近藤★			1	1	3	5★	1	1	3	1	1	2	19
-66kg	福田			1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	19
-73kg	田中★			1	1	3	5★	1	1	3	1	1	2	19
-81kg	老野★			1	1	4★	4	1	1	3	1	1	2	19
-90kg	岡田			1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	19
-100kg	鈴木☆			1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	18
+100kg	中村		2	1	1	3	4	1	1	3	1	1	2	21
計	3	0	2	7	7	22	30	7	7	21	7	7	14	134

★印は、前年度優勝者に出場資格がないため、所属地区の1名増を示す。 ☆印は、年齢基準を超えているため出場資格なし。所属地区の増員はしない。

※5～7月に開催される国際柔道連盟（IJF）のシニア国際大会優勝者が追加される。

8. コーチの資格 全柔連指導者資格AまたはBを有し、2022年度全柔連登録をした者のみがコーチ席に帯同することができる。コーチとして帯同する指導者は選手の参加回答書に必要事項を記入の上、参加を申し込むこと。資格を有しない者には大会IDは発行されない。帯同する指導者の変更は、9月2日（金）正午までに書面にて大会事務局へ届出のあったものまで認める。

9. 公式計量 試合日前日の18:00～18:30（再計量期限19:00）の間「埼玉県立武道館1階弓道場」にて実施する。

チーム(所属)計量対象選手全員で受付を行うこと。

健康記録表等の書類を提出後に計量室にてチームごとに公式計量を行う。(非公式計量は行わない。)

規定内の体重であれば合格となるが、規定外であった場合には上記「再計量期限」まで猶予を与える。(体重計に乗る機会 は共に1度のみとする)

10. 前日練習 **今大会は新型コロナウイルス感染症対策のため、前日練習として柔道場を使用することはできない。**

11. 試合方法
- (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規程で行う。
  - (2) 試合時間は4分間とし、優勢勝ちの判定基準は「技あり」以上、得点差がない場合は、時間無制限の延長戦（ゴールデンスコア方式）により勝敗を決する。
  - (3) 試合はトーナメント戦で行い、敗者復活戦はベスト8以上の選手を対象とする。

12. 服 装 (1) 全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。

《上衣・下穿》

ア. 外枠が赤色のIJFラベルがついているもの

イ. (赤色のIJFラベルがついていない場合)

「JU0000」と赤字で表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの

《帯》

ア. IJFラベルがついているもの(外枠の色は赤・青どちらでも可)

イ. (IJFラベルがついていない場合)

「JU0000」と表示された全柔連認証番号ラベルがついているもの(赤・黒どちらでも可)

※女子の黒帯は、白線の入っていない帯を使用すること。

※平成27年度より柔道衣規格が変更となっているため、最新の柔道衣リストは全柔連HP参照のこと。

(2) 柔道衣は白色のみを使用し、背部に下記の要領でゼッケンを各自で縫い付けること。

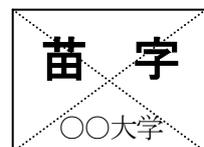
①布地は白色（晒太綾）で、サイズは横30cm～35cm、縦25cm～30cm。

②上部2/3に苗字、下部1/3に所属を表記する。書体は楷書で、ゴシック体または明朝体を用いること。

③男子は黒字、女子は赤字とする。

④縫い付けの位置は後襟から5～10cm下部とし、対角線にも強い糸で縫い付けること。

**※広告の入った柔道衣及びゼッケンの使用は不可とする**



13. 参加申込み

(1) 地区柔道連盟 (連合会・協会)

地区大会終了後速やかに本大会出場が決定した選手の一覧(書式自由)と大会プログラム、結果山組を送ること。

送付先：〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-30 講道館本館 5F

(公財)全日本柔道連盟 大会事業課 宛 TEL:03-3818-4392、FAX:03-3812-3995、mail:taikai@judo.or.jp

(2) 出場選手 (推薦選手を含む全選手)

①エントリーフォームの提出 ※推薦選手を含む、全出場対象選手は再度回答をして下さい

指定の回答フォームから回答を入力、顔写真をアップロードし、送信すること。指定フォーム以外のデータによる提出は認めない。

※提出期限：**7月15日(金)**

②参加申込み料

1人2,000円を、**7月15日(金)**までに下記口座へ振り込むこと。

**振込先：三菱UFJ銀行 春日町支店 普通 0687103 公益財団法人全日本柔道連盟**

(3) 申込み後に欠場する場合は、速やかに大会事業課あてに連絡すること。なお、申込み後の参加料の返金は行わない。

14. 組合せ抽選

8月下旬公開予定 (全柔連HP上で発表 <https://www.judo.or.jp/>)

15. 審判会議

日時：9月8日(木) 18:00~19:00 オンラインにて実施

16. 宿 泊

宿泊の斡旋を希望する者は、所定の申込書にて下記まで各自で申し込むこと。

宿泊申込みは**7月20日(水)午前10時00分**より開始する。(期日前の申込みは無効となります)

株式会社レイワ総合企画 (Tel048-824-1008 Fax048-824-6338) 担当 佐藤
---

17. その他

(1) 開会式は実施しない。

(2) 皮膚真菌症 (トンスランス感染症) の発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会へ出場ができない場合もある。

(3) 傷害保険については、出場選手の傷害保険は、主催者が加入しその費用を負担する。

(4) 脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。

- ・大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ・大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない。(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)
- ・練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- ・上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。

(5) 個人情報、肖像権の取り扱いについて

- ・参加申込用紙に記載された個人情報、競技結果、大会中に撮影された写真、または動画等の映像が、大会プログラム、競技会場内外の掲示板等、全柔連ホームページ、大会ホームページ、セイコースポーツリンクに掲載される場合がある。
- ・全柔連の許諾を受けたテレビ局等の企業により、試合を撮影した映像の中継・録画放送が、テレビ放映及びインターネット配信されることがある。また、その他報道機関等により新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合がある。
- ・大会時に撮影する映像(ケアシステム等)を、審判員および指導者の技能向上のための研修会資料として使用する場合がある。
- ・提出された個人情報については、上記及び下記(6)の利用目的以外に利用しない。
- ・参加申込用紙の提出により、個人情報、競技結果、肖像権についての上記取り扱い、及び下記(6)に関する承諾を得たものとして対応する。

(6) 健康記録表兼同意書の提出・新型コロナウイルス感染症検査について

- ① 会場に入場する選手、指導者等すべての入場者が健康記録表兼同意書を提出すること
- ② 以下に該当する選手は各自が選んだ医療機関または検査機関(郵送検査含む)でPCR検査を実施し、受付時に

陰性証明書または、「陰性」の検査結果を提出すること。

女子：8月30日以降にチーム内に感染者、または9月2日以降に濃厚接触者が発生した場合  
 9月2日以降に自宅や寮等で共にする者（定義は次項※参照）が濃厚接触者となった場合  
 男子：8月31日以降にチーム内に感染者、または9月3日以降に濃厚接触者が発生した場合  
 9月3日以降に自宅や寮等で共にする者（定義は次項※参照）が濃厚接触者となった場合

③ ②に該当しない場合は、チームに感染のない事を証明するため、「健康記録表兼同意書」内、「所属の証明欄」に9月1日以降の日付でチーム責任者(監督等)の署名捺印を義務付ける。

とする。上記①②③は本大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的とする。本記録表に記入頂いた個人情報、検査結果等の個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場・出場可否の判断および必要なご連絡のために利用する。

匿名化した集計・検査結果を今後のスポーツ大会開催及びコロナウイルス対策のための研究及び提言のために使用することがある。(研究及び提言のための使用に際しては、個人が特定できないように匿名化された情報を使用するものとし、研究を行う者は、個人が特定できない状態で本件情報を扱うものとする。) また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き本人の同意を得ずに第三者に提供しない。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがある。

上記①②または③に基づき、参加可否を判断する。上記①②または③にご協力いただけない方は本大会に参加できないものとする。

(7) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。詳細は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト参照のこと。( <https://www.playtruejapan.org> )

また、全日本柔道連盟ドーピング防止規程の詳細は全柔連ウェブサイト参照のこと。( <https://www.judo.or.jp> )

18. 推薦選手 全日本柔道連盟強化委員会より推薦された選手は下記のとおり。

【男子】

100kg 超級	斉藤 立	100kg 超級	石村 健真
----------	------	----------	-------

【女子】

なし



## スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。

<http://www.naash.go.jp/sinko/>

独立行政法人日本スポーツ振興センター